

メディアリテラシー教育の場としては、学校教育と社会教育が考えられます。高校や中学校ですでにメディアリテラシー教育が行われています。ここでネット自殺の問題が取り上げられればその効果は非常に大きいとする指摘があります。社会教育としては、行政やNPOなどによる、図書・冊子・ポスターなどの発行や配布、ウェブサイトの作成、講習会・研修会・イベントの開催などがあります。

参考資料

平成16年度厚生労働科学研究費補助金(厚生労働科学特別研究事業)「Webサイトを介しての複数同時自殺の実態と予防に関する研究」

【3】お知らせ

◇ 平成25年度 北海道自殺未遂者支援研修会

毎年、自殺対策強化月間事業として自殺未遂者支援研修会を実施していますが、今年度は若年層への自殺対策をテーマとして、次のとおり予定しています。

日時 :平成26年3月15日(土)13:30～16:30

会場 :北海道自治労会館 4Fホール(札幌市北区北6条西7丁目)

テーマ :「自殺・自傷に傾く若者をどう支えるか～学校教育の現場で～」

基調講演 :「思春期・青年期の抑うつ傾向・自殺傾向の実態とその対処について」

講師 北海道大学大学院 保健科学研究所 教授 傳田 健三 氏

講演 ①:「小中高での自殺予防の取り組みについて」

講師 北海道教育大学学校臨床心理学 教授 佐藤 由佳利 氏

②:「室蘭工業大学における自殺予防の取り組みについて」

講師 室蘭工業大学保健管理センター 准教授 三浦 淳 氏

◇ 精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で受け付けています。

月曜日から金曜日 9:00～21:00

土曜日・日曜日(12月29日～1月3日を除く) 10:00～16:00

Tel:0570-064-556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇ HP・携帯版HPをご覧ください

北海道地域自殺予防情報センターのHPを開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。ぜひご覧ください。

パソコンHP URL:<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm>

また、携帯電話で見ることができる携帯版 HP も開設しています。警察庁および北海道警察から公表された統計資料をもとに、北海道における自殺の状況を掲載しています。こちらも併せてご覧ください。

携帯 HP URL:<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/i/joukyou.htm>

【4】編集後記

2014 年を迎えて最初のメールマガジン *Andante* です。いつもご愛読いただきありがとうございます。本年もよろしく願いいたします。新しい年はどのような1年になるのでしょうか。明るい話題の多い年になるように、そして自殺者数の減少が続くことを願っています。

間もなくソチオリンピック・パラリンピックが開幕します。北海道からも多くの選手が代表に選ばれているので、活躍が楽しみです。まだまだ冬本番です。風邪をひかないように、そして試合観戦、応援での寝不足には気をつけてお過ごし下さい。

次号 Vol.56 は、2014 年 2 月末に配信予定です。

＊お問い合わせ先＊

北海道立精神保健福祉センター

札幌市白石区本通 16 丁目北 6 番 34 号

Tel 011-864-7121

Fax 011-864-9546

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/>

Mail hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp